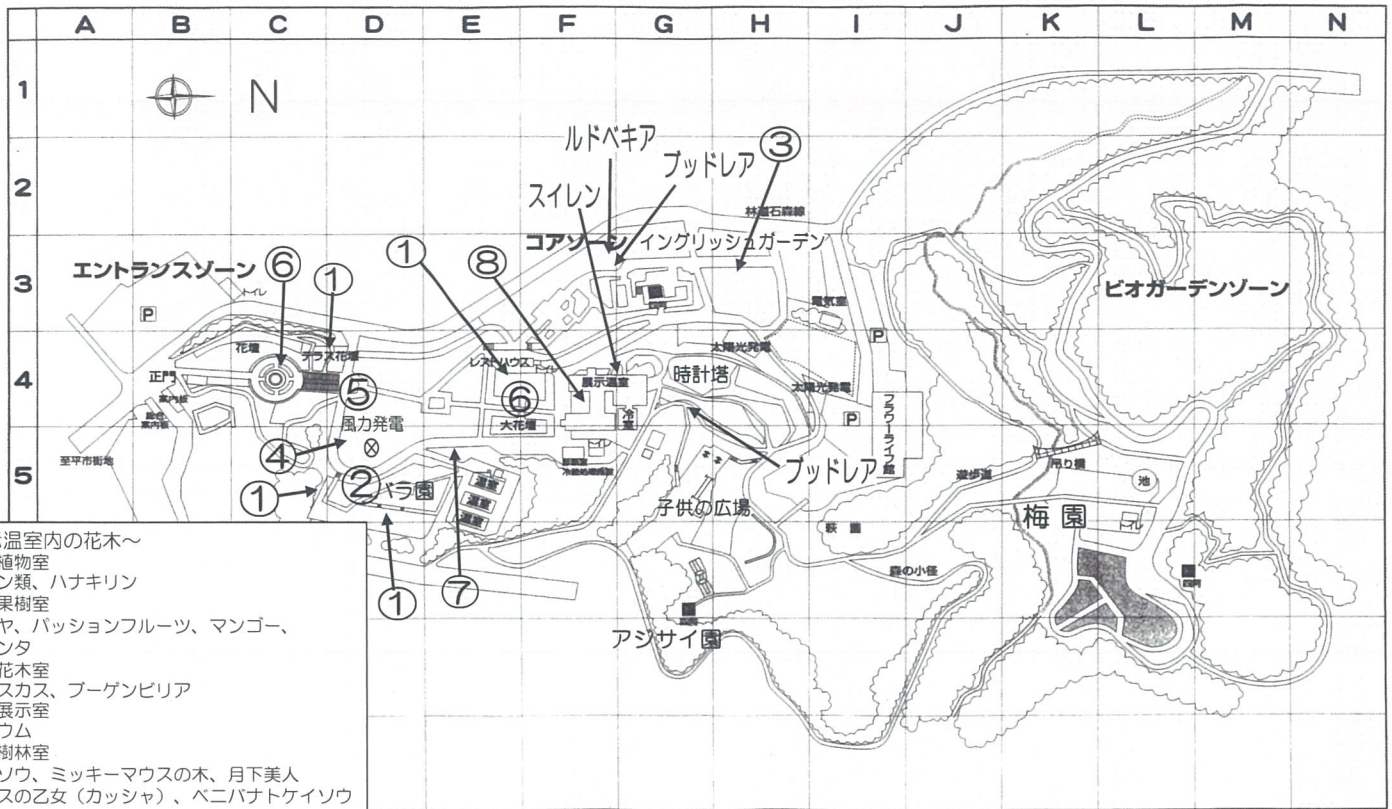


フラワーセンター【7月の花】

2021年度 7月19日更新

※園内の植物の盗難が相次いでいます 園内の植物は絶対にとらないでください。



～展示温室内の花木～
 ・多肉植物室
 サボテン類、ハナキリン
 ・熱帯果樹室
 パパイア、パッションフルーツ、マンゴー、
 デュランタ
 ・熱帯花木室
 ハイビスカス、ブーゲンビリア
 ・鉢物展示室
 ゼラニウム
 ・熱帯樹林室
 コエビソウ、ミッキーマウスの木、月下美人
 アンデスの乙女(カッシャ)、ペニバナトゲイソウ
 ・冷室
 スクテラリア

①アガパンサス (レストハウス下、バラ園東側他)

ユリ科 多年草 原産：南アフリカ
 見た目がクンシランに似ていることから和名で「ムラサキクンシラン」と呼ばれますが、クンシランとは全くの別物です。
 梅雨時期から明けくらいに花を咲かせます。



②バラ (風力発電の東側バラ園)

バラ科 落葉低木 原産：北半球各地
 “花の女王”として絶大な人気を誇るバラは、花の美しさ、香りの豊かさで、その名にふさわしい風格と気品があります。日本の自生種、イノバラやサンショウバラなどは、優秀な交配種として重要視されている種類です。



③セイヨウニンジンボク (イングリッシュガーデン)

シソ科 低木 原産：ヨーロッパ南部、西アジア
 掌状の細い葉がチョウセンニンジンに似ていることから「ニンジンボク」、ヨーロッパ原産であることから「セイヨウ」の冠が付いています。花色は基本種の青紫の他、白。花には芳香があり、葉にも香りがあり、開花期も非常に長いのが特徴です。



④コキア (風力発電下)

ヒユ科 一年草 原産：アジア
 夏になると茎に小花をびっしりと付けます。花には雄花と雌花があります。花びらはなく、淡緑色の萼があります。夏は爽やかなグリーン色の葉ですが、秋になると真っ赤に紅葉する姿が美しいです。



⑤ランタナ (正門から大階段を上げて正面の花壇)

クマツヅラ科 常緑低木 原産：熱帯アメリカ・アフリカ
 7～11月の高温期に小さな花を多数集めて傘状に咲かせます。花の色が橙から赤というように変化していくので、「七変化」の別名があります。開花期間が長く、丈夫なので、鉢物としてよく流通するほか、花壇などにも利用されます。



⑥ベゴニア (大花壇他)

シュウカイドウ科 多年草(一年草扱い) 原産：熱帯、亜熱帯地域
 多年草で中には多肉的な木質になる茎をもつ品種もあります。なかでも四季咲きベゴニアはベゴニア・センパフローレンスともいい、ブラジル原産のほぼ周年開花する品種を掛け合わせられた園芸品種群です。花色は白・ピンク・赤などがありハート形の花弁が愛らしく人気があります。



⑦フヨウ (バラ園の西側通路沿い)

アオイ科 落葉低木 原産：中国中部
 夏から秋にかけて最大直径15cmほどの花を咲かせます。花色は品種によって白～ピンクまで色幅(濃淡)があります。花は朝開いて夕方にはしぼむ一日花で、ひとつの花自体は短命ですが最盛期は暑さにめげず毎日新しい花を途切れなく咲かせてくれます。



⑧ユーコムス (パイナップルリリー) (展示温室の南側のくぼんだ花壇)

ヒヤシンス科 多年草 原産：南アフリカ
 夏に太い花茎を伸ばし、その頂部に星形の小さな花を多数つけ、先端に葉を茂らせます。その姿がパイナップルに似ることから、パイナップルリリーの別名があります。

